

あつ、アミだ！

東本願寺ロサンゼルス別院輪番

河和田賢淳

別院の事務所に勤めているミカさんにはアミという名の二歳のお嬢さんがいます。

いつもおかあさんと一緒に寺務所に出勤してきます。そしてボランテイアのナンシーさんか僕と一緒に遊ぼうと誘うのです。

アミの好きな遊びはボール遊びかターゲットのショッピングカートを押してお寺のあちこちを歩き回る事です。ほとんどはナンシーさんと一緒に遊ぶのですが、そこで驚かされるのはこの二人のダイナミックな女の子なのです。いつまでも遊び続けることができるいの

ちのエネルギー、そのいのちのしなやかさ、持続性、どれをとっても私はかないません。

そのダイナミックないのちの源はやはり願いのだと思います。

生き生きとしたいのち、願い。いのちは常に生き生きと生きたという願いを持っているのです。だから子供達は無心で、我を忘れ遊ぶことができます。屈託の無い子どもたちの笑顔はその表れなのです。

この生き生きとして生きたいという、この根本的な願いは誰でもが持っている願いなのです。しかし成長するにつれて自

我が芽生え、自我にとらわれ、自我のうちに生きようになります。しかしこの生き生きとして自由になりたいと言う願いは、常に心の底にあるのです。そして自我の束縛より解放されたいと言う願いになるのです。釈尊もその願いに気づかれたのです。

初めて若い修行者に出会われた時に、その若者が持っていた求道心、菩提心、本願に気付かれ触発されたのです。そして後日釈尊も出家され道を求められたのです。

この根本的願いは、誰かその願いに気付かれ歩まれている方に合わなければ、自分が同じ願いを持つていることがわからないのです。

師に出会うことによつて、自分の中にこの本願があることに気付かされるのです。

そしてそこから仏法聴聞の歩みが始まるのです。本来の願の力、心の

奥底にある願いは、私たちを仏教の教えに耳を傾けさせ、自我から解放してくれれます。これを「阿弥陀」と申します。私は、アミちゃんの生き生きとしたいのちの中に、この本願の力を見ることが出来ます。「あつ、アミだ！」



行事予定

七月

五日 七月祥月法要

十二日 日曜礼拝

十九日 お盆家族礼拝・

ペットメモリアル法要

二十五日 お盆祭り

二十六日 お盆・初盆法要

お盆祭り

八月

二日 八月祥月法要

十六日 ビッグバーゲンセール

東本願寺ロサンゼルス別院 お盆

開催日 二〇二六年七月二十五日（土）
二十六日（日）

場所 東本願寺ロサンゼルス別院
時間 午後一時から午後九時まで

皆様のご来場お待ちしております。

監督部職員
離任のご挨拶



早いもので、私が北米開教区へ赴任してから五年が経ち、日本への帰国の時期が近づいてまいりました。この間、皆様より多くのご指導とご厚情を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

帰国を前に、本稿をお借りして、私がロサンゼルスでの生活を通して感じたこと、そして仏教について改めて考えさせられたことをお伝えしたいと思います。

私は二〇二一年十月、北米開教監督部の僧侶として赴任いたしました。当時はまだコロナ禍の最中であり、毎週の日曜礼拝も休止され、オンラ

イン配信のみが行われていた時期でした。大きな行事をほとんど経験することのないまま一年が過ぎ、これまで中止されていた通常の業務や行事に携われるようになったのは、赴任二年目に入ってからのことでした。

不慣れな環境の中で悪戦苦闘していた私にとって、大きな支えとなつたのは、お寺に集い、温かく声をかけてくださるメンバーの皆様の存在でした。中止されていた行事が少しずつ再開される中、多くの方々がお寺や僧侶を気遣い、親しく接してくださいました。

正直に申し上げれば、私はもともと積極的な性格ではなく、加えて英語も十分ではなかったため、なかなか皆様と円滑にコミュニケーションを取る事ができませんでした。しかし、それでも温かく話しかけてくださる皆様のお姿に、「自分はこのこにいてよいのだ」

と受け入れていただいているように感じ、本当にありがたく思っております。

私たちがいつも法要の最初にお唱えしているものに、「三帰依文」があります。仏・法・僧、いわゆる「三宝」を大切にしないという教えです。この三つはどれも大切なのですが、私は現代社会において、特に重要なのは「僧」、すなわちサンガ（教団・共同体）ではないかと感じていました。

日本の仏教文化においては、こちらの日曜礼拝のように、メンバーが毎週お寺に集まる習慣はあまりありません。私の実家の小さなお寺でも、皆さんがお寺に集まるのは、報恩講、お正月、春秋の永代経など、年に数回ほどです。基本的には、僧侶が各ご家庭へ毎月伺い、ご先祖の命日に合わせて「月参り」としてお経をお勤めしていま

す。

その文化もまた大切なものですし、私自身、月参りに伺つて、お勤めの後にご家族と少し世間話をする時間がとても好きでした。しかし、その形だけでは、メンバー同士のつながりはなかなか育まれにくいのではないかと、こちらアメリカの日曜礼拝の文化を見て感じました。

また日本では、その月参りさえも「もう来なくてよい」とおっしゃる方が、近年少しずつ増えていくとも聞きます。そうになると、お寺とのつながりは、葬儀や年忌法要の時だけになってしまします。つまり、仏教の教えを支え、次代へ伝えていくコミュニケーションそのものが衰退しつつあるのです。

では、それは「仏教の教えは現代社会にはもう必要ない」ということなのでしょう。科学技術が発達した現代におい

て、神仏に手を合わせ、死後の世界や浄土を願うことは、愚かで時代遅れなことなのでしょうか。確かに、神や仏、あるいは天国や浄土の存在を科学的に証明することはできません。しかし、私たち浄土真宗の教えは、それだけを説いているのではありません。

浄土真宗を開かれた親鸞聖人は、自らを凡夫であると認め、自身の在り方を何度も深く見つめ直されました。その生き方は、現代においてもなお必要とされるものだと思えます。そして、人と人との支え合い、すべての人が平等に尊重される社会を築いていくための根本となる教えであると感じています。

人は、一人だけで生きていくことはできません。私たちは皆、さまざまな形で他者に支えられながら生きています。その「支え合い」の共同体

こそがサンガであり、また教えを後世へ伝えていく大切な場なのだと思います。

そのサンガの大切さを、改めて私に教えてくれたのが、このアメリカにおける日曜礼拝の文化でした。この場を借りて、アメリカの仏教を学ばせていただき、大変尊い経験をさせていただけたことを、非常にありがたく思います。

実は、私のビザの期限は今年七月末までとなっており、その後は日本へ帰国する予定です。私の後任として、日本から新たな僧侶が派遣されることになっています。後任に対しても変わらぬ皆様からの温かいご支援をいただけますと幸いです。私は、このアメリカの地で学ばせていただいた仏教の在り方や、人と人とのつながりの大切さを、日本へ帰ってから、多くの方々に伝えていきたいと思っております。

す。これまで賜りましたご厚情に、改めて深く御礼申し上げます。皆様のご健勝とご活躍を念じつつ、またどこかでお目にかかれる日を楽しみにしております。ありがとうございます。ございました。

合掌
後藤謙彰

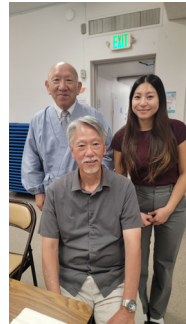
最近の行事

親鸞聖人誕生会 初参り法要

親鸞聖人誕生会及び初参り法要が五月十七日(日)に厳修されました。誕生会は宗祖親鸞聖人のお誕生をお祝する特別な法要です。聖人は一一七三年に京都近郊にてお生まれになりました。

初参り法要では、レイラ愛子・鈴木・スクレミンちゃんを私たちの僧伽の新たな仲間として迎え致しました。レイラちゃん、ま

たご家族の皆さま、おめでとうございます。当番の皆さまが御齋に色々な美味しいサラダを準備してください



葬儀事前準備 ワークショップ

五月三十一日(日)、KEIRO助成事業の一環として葬儀事前準備ワークショップを開催いたしました。KEIROの助成事業は、高齢者や介護者を支援するためのさまざまなプログラムの実施を目的としています。

当日は、福井葬儀社よりラッセル・マルテ

イネス氏、ブライアン・タカハシ氏、ヨシ・オカモト氏をお迎えし、葬儀や墓地に関する事前準備の重要性についてご講演いただきました。講演では、あらかじめ自身の希望を整理し準備を進めておくことで、ご家族の精神的・経済的な負担を軽減できることや、病气や人生の最終段階を迎えてから慌ただしく準備する必要がなくなることなどが挙げられました。

私たちは仏教徒として、また一人の人間として、生老病死を避けることはできません。しかし、落ち着いた環境の中で事前にさまざまな選択肢を理解し、準備を進めておくことで、将来訪れる大切な時期の不安や負担を和らげることができま

同朋のお悔み

上原 賢榮様

五月二十八日 御命終
行年八十二歳



謹んで哀悼の意を表します。

余裕のあるうちから準備を始めることを勧められました。また、一度決めた内容も、転居や状況の変化にに応じて後から変更できるため、早めに検討を始めることの大切さについてもお話いただきました。

この有意義な催しを実現してくださったKEIRO助成事業に感謝申し上げます。また、貴重な情報をご提供くださったラッセル氏、ブライアン氏、ヨシ氏に心より御礼申し上げます。なお、次回のKEIRO

RO 助成事業セミナーは、八月二日（日）に「詐欺・特殊詐欺防止」をテーマとして開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。



父の日・卒業お祝い ファミリーサービス

六月十四日（日）、父の日・卒業お祝いファミリー法要をお勤めいたしました。例年より一週間早い開催となりましたが、これはYABAラスベガス旅行の日程に合わせて調整したためです。

父の日のゲストスピーカーとしてヘザー・バーボッドさんをお迎えし、お父様や人生の中で支えとなってくださった父親的存在の方々への感謝を込めた心温まるお話をいただきました。ヘザーさ

ん、ありがとうございますました。

また、二〇二六年度卒業生のお祝いとして、河和田輪番よりお祝いのメッセージが贈られました。今年は、保育園を卒業したイザベル・ゴンザレスさんと、小学校を卒業したアンドリュー・ウェツブさんを法要の中でご紹介し、お祝いをいたしました。

法要後には、ご参拝くださったお父様方や父親的存在の皆さまへ、島本リサ様よりご寄贈いただいた鉢植えと、ポップコーンおよびクラッカージャックをお贈りしました。贈り物の準備を担当してくださった伊東ジャネット様に感謝申し上げます。

また、ソーシャルホールでは昼食会が開催され、さまざまなサンドイッチやサラダ、チップスとワカモレ、そ

して多彩なデザートが振る舞われました。昼食会を取りまとめくださった河和田ジニー様、ありがとうございますました。

お父様に心より感謝申し上げますとともに、二〇二六年度卒業生の皆さまの新たな門出をお祝い申し上げます。



お知らせ

第六十五回

お盆まつり

今年の東本願寺のお盆祭りは七月二十五日（土）・二十六日（日）に開催れます。

初盆法要は、七月二十六日（日）午前

十一時より昨年のお盆以降に亡くなられたすべての方々の偲んで厳修されます。ちなみに万灯会提灯もお買い求めいただけます。また、両日お盆踊りをお楽しみいただけます。

また、フードブース、ゲームブース、ファーマーズマーケット、ライブエンターテインメントなどをお楽しみください！

ご家族や友人のみなさんと集まり、また新たな思い出を作りますよう。

七月二十五日と二十六日の午後一時から午後九時まで、東本願寺の伝統的なお盆を一緒に楽しみましょう。皆様のご来場お待ちしております。

お盆祭りラッフル

毎年恒例のお盆祭りラッフルにどうぞご参加ください。一等から

四等までの特別賞をはじめ、数多くの賞品を取り揃えております。御門徒の方々や、コミュニティの皆さまから寄付された賞品もございます。なお、一等から四等の当選品に関しては、くじ引き当日に会場に参席する必要はありません。

チケット一枚五ドル、五枚綴りで二十五ドルとなっています。どうぞお忘れのないようチケットの半券を別院までお送りください。また、寺務所にてもチケットをご用意しております。もちろん、お祭り当日もチケットを販売しております。どうぞご参加ください。

- 一等：現金千ドル
- 二等：ドジャース チケット二枚
- （パーキング込）
- 三等：現金五百ドル
- 四等：Apple iPad

お盆祭りギフト券

お盆祭りギフト券は一枚十ドルで提供致しております。ご友人やご家族への贈り物としても最適です。ギフト券は寺務所にて販売しており、当寺院のお盆祭りでのお食事の購入のみにご使用いただけます。ギフト券の郵送をご希望の方は、七月十七日(金)までに代金が別院に届きますようにお送りください。寺務所でのお受け取りも可能です。

万灯会提灯

万灯会提灯のご注文を開始しました。注文用紙が必要な方は、寺務所にございます。提灯の数に限りがございますので、なるべくお早めに寺務所までご連絡下さい。提灯一つにつき二十五ドルです。お盆祭りの後に提灯を

お持ち帰りになられる場合は、あらかじめ寺務所にご連絡をお願い致します。ご連絡いただきました提灯につきましては、お盆祭り終了後から寺務所にて九月一日まで保管させていただきます。

八月・九月の法要案内

お盆祭り後は、八月二日(日)に祥月法要を行い、八月の残りの週の日曜礼拝とダルマスクールはお休みになります。九月より再開いたします。是非ご参拝ください。なお、九月の礼拝スケジュールに左記の変更が生じておりますのでご注意ください。申し上げます。

- ・九月六日 礼拝休み(レイバー・デー連休)
- ・九月十三日 秋季彼岸会法要・秋季セミナー

- ・九月二十日 九月祥月法要

- ・九月二十七日 日曜法要・別院お楽しみデー(予定)
- 皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。ご参拝をお待ちしております。

ルンビニ幼稚園

ルンビニ幼稚園にとつて、六月はとても楽しく、しかし寂しくもある月です。当園で多くのことを学んで、成長し、卒園して行った皆さんをとて誇りに思います。しかし、新たな学校へと進学された皆さんと会うことが寂しくも思えます。

六月の初めには、ルンビニ幼稚園ではオープンスクールが開催され、入園を検討中のご家族や在園児とご家族、卒園生、ご友人

の皆さまをお迎えしました。子どもたちが楽しめる工作やアクティビティが用意されていたほか、写真や作品の展示を通して、ルンビニでの活動の様子をご覧いただきました。

お越しくださった皆さま、そしてご協力いただいたボランティアの皆さまに心より感謝申し上げます。

ビッグバーゲンセール ボランティア募集

ビッグバーゲンセール開催に向け、寄付品の受付を行います。

- ・寄付品受付期間 七月二十八日(火)～八月十一日(月)

- ・平日…午前十時三十分～午後四時
- ・週末…午前十時～午後三時

また、左記の日程でボランティアを募集しております。

- ・仕分け作業 八月七日～十一日 午前九時～午後三時

- ・会場設営 八月十五日(土) 午前九時～

- ・バーゲンセール当日 八月十六日(日) 午前八時三十分～午後二時

お客様の入場は午前九時からとなります。なお、ボランティアの皆さまには昼食をご用意いたします。

